令和３年３月３日

論語学習　最終日

３月３日（水）に今年度最後になる論語学習を行いました。

今回は、里仁篇４－２５を朗誦しました。

子曰く、　徳は孤ならず、　必ず隣あり。

（ここでの隣の正式な漢字は、こざとへんが右側）

＜訳文＞

徳のある人（人格者）はけっして孤立することはなく、必ず周りに人が集まってくる。

普段から人への思いやりの心を大切にし、まじめに誠実に生きながら自分の人格を磨いていくことが大切です。そういう生き方をしていると、ことさらに自分をアピールしなくても、ひとりでによき理解者・協力者が現れ、多くの人が自分を支えてくれます。

今回の論語から私たち教員も、自分を見直し、思いやりをもって行動することを改めて考えることができました。助け合いの気持ちを大事にし、これからも子どもたちの見本になれるよう心がけていきます。

今年度の論語学習も終わりを迎えました。立花尚先生、１年間ありがとうございました。